

地方創生関連交付金等の活用状況について

1. 地方創生推進交付金【交付対象期間：3年間】

【概要】 地方版総合戦略に定められた自主的・主体的で先導的な事業を記載して作成した地域再生計画に基づく事業の実施に要する経費に充てるため、国が交付する交付金

【目的】 地方公共団体による、それぞれの地域の実情に応じたまち・ひと・しごと創生に資する事業の効率的かつ効果的な実施を図る

【交付率等】 事業費の1/2

交付金申請事業名	JR加古川駅周辺から加古川河川敷を一体とした“にぎわい”創出プロジェクト
計画期間	令和3年度から令和5年度まで

R3年度 事業概要	R3 市予算事業名
1 加古川河川敷等活用事業 ・かわまちづくり関連計画の策定に向けた取組の推進 ・加古川駅から近い河川敷において、生活に密着した新たなにぎわい空間の創造に向けたモデル事業の実施	●加古川河川敷を活かした新たな賑わいづくり事業 ●協働のまちづくり推進事業 (うち、テーマ設定型の提案のみ)
2 加古川河川敷を活用した集客イベント ・加古川河川敷を活用したイルミネーションイベントの実施	●加古川イルミネーション実施事業
3 加古川駅周辺地区まちづくりの推進	※加古川駅周辺地区まちづくり推進事業は、R3年度は予算なし

R3年度交付対象事業費	R3年度交付実績額	補助率
52,818,302円	26,409,151円	1/2

重要業績評価指標（※各指標の計画値は変更後の数値）							
指標名	実施計画基準値	区分	事業開始前 (R2年度)	計画1年目 (R3年度)	計画2年目 (R4年度)	計画3年目 (R5年度)	目標値 (R5年度)
転出超過数	742人 (R2年)	計画		587人	432人	277人	1,296人 (R3～R5年累計)
		実績	583人	383人	—	—	
加古川駅周辺の都心としての魅力に関して満足している市民の割合	41.3% (R元年度)	計画		44.4%	47.6%	50.8%	50.8% (R8年度)
		実績	35.4%	38.9%	—	—	
河川敷を活用した取組件数	15件 (R元年度)	計画		20件	30件	35件	85件 (R3～R5年累計)
		実績	16件	53件	—	—	

2. ひょうご地域創生交付金【交付対象期間：1年間】

【概要】 兵庫県において、平成30年度に創設された、県地域創生戦略又は市町版総合戦略に基づく市町、地域住民・団体等の取組に対して支援する新たな交付金

【目的】 県地域創生戦略又は市町版総合戦略に基づく市町、地域住民・団体等の取組の弾力的かつ円滑な実施を図る

【交付率等】 事業費の1/2

R3年度 事業概要	R3 市予算事業名
1 “にぎわい”創出事業 ・JR加古川駅前の活性化に向けた駅前商業施設内への貸館及び図書館機能等の移転工事	●公共施設等再配置事業
2 シティプロモーション推進事業 ・メディア広報及びPR戦略業務における民間事業者のノウハウやネットワークの活用 ・東京2020パラリンピック競技大会に係る採火式及び聖火ビジット等の聖火フェスティバルの開催	●シティプロモーション推進事業 ●パラリンピック聖火フェスティバル事業
3 スマートシティ推進事業 ・参加型合意形成プラットフォーム「Decidim」の導入	●スマートシティ推進事業
4 公共交通ネットワーク拡充事業 ・デマンドタクシーの導入	●公共交通補助事業

R3年度交付対象事業費	R3年度交付実績額	補助率
31,401,000円	15,700,000円	1/2

3. 加古川魅力あるまちづくり推進事業補助金【交付対象期間：1年間】

【概要】 東播磨県民局ふるさと創生推進費を活用し、ふるさと意識の醸成を図るとともに、「いつまでも住み続けたい ウェルネス都市加古川」の実現を目指して、魅力あるまちづくり推進に係る取組の実施を支援する補助金

【目的】 地方公共団体による、それぞれの地域の実情に応じたまち・ひと・しごと創生に資する事業の効率的かつ効果的な実施を図る

【交付率等】 事業費の1/2

R3年度 事業概要	R3 市予算事業名
1 日岡山公園桜樹勢回復事業 ・日岡山公園のメインの園路沿いに植樹されている桜の樹勢回復を行う	●公園維持補修事業
2 棋士のまち加古川事業 ・市内小学校においてプロ棋士等を講師に招いた「将棋の授業」の実施	●棋士のまち加古川事業
3 交流人口創出事業 ・カヌーのトップアスリートを招いた水上スポーツ体験イベント等の開催 ・公共施設内の撮影不可のエリアを情報発信力の高い人に提供による、施設の隠れた魅力を写真や動画を使ったSNSでの発信 ・観光情報に特化したSNSによる魅力発信	●水上スポーツ推進事業 ●観光まちづくり推進事業 ●観光行政に要する一般的経費（うち、観光情報発信業務委託料）

R3年度交付対象事業費	R3年度交付実績額	補助率
8,471,493円	4,235,000円	1/2

地方創生に係る交付金の活用状況

4. デジタル田園都市国家構想推進交付金【交付対象期間：1年間】※TYPE1

【概要】国が掲げる「デジタル田園都市国家構想」の推進に向けて、デジタルを活用した、意欲ある地域による自主的な取組を応援するため国が交付する交付金。

【目的】デジタル技術の活用により、地域の個性を活かしながら、地方を活性化し、持続可能な経済社会を目指す「デジタル田園都市国家構想」を推進する。

交付金タイプ	「デジタル実装タイプ」TYPE1： 他の地域等で既に確立されている優良モデル・サービスを活用した実装の取組
交付金申請事業名	行政サービスの包括的なデジタル化推進事業
計画期間	令和4年度から令和6年度まで

R4年度 事業概要	R4 市予算事業名
1 オンライン申請等サービス スマートフォンやマイナンバーカードを用いて、24時間365日、どこでも申請・届出がオンラインでできるサービス	●情報基盤管理事業
2 書かない窓口 申請書への記入は不要で本人確認書類を見せるだけで手続きができるサービス	●スマート手続推進事業

R4年度交付対象事業費	R4年度交付採択額	補助率
30,499,000円	15,249,000円	1/2

重要業績評価指標（※各指標の計画値は変更後の数値）							
関連事業	指標名	区分	事業開始前 (R3年度)	計画1年目 (R4年度)	計画2年目 (R5年度)	計画3年目 (R6年度)	目標値 (R6年度)
1	行政手続オンライン化手続数	計画		20件	30件	40件	90件 (R4～R6年累計)
		実績		—	—	—	
2	書かない窓口の対象手続数	計画		5件	20件	50件	75件 (R4～R6年累計)
		実績		—	—	—	
2	書かない窓口の利用者数	計画		3,600人	24,000人	31,200人	58,800人 (R4～R6年累計)
		実績		—	—	—	
1 2	効果的・効率的な行財政運営に関する市民の満足度	計画		37.8%	40.0%	42.0%	42.0% (R6年)
		実績	40.8%	—	—	—	

地方創生に係る交付金の活用状況

5. デジタル田園都市国家構想推進交付金【交付対象期間：1年間】※TYPE2

【概要】国が掲げる「デジタル田園都市国家構想」の推進に向けて、デジタルを活用した、意欲ある地域による自主的な取組を応援するため国が交付する交付金。

【目的】デジタル技術の活用により、地域の個性を活かしながら、地方を活性化し、持続可能な経済社会を目指す「デジタル田園都市国家構想」を推進する。

交付金タイプ	「デジタル実装タイプ」TYPE2： デジタル原則とアーキテクチャを遵守し、オープンなデータ連携基盤を活用する、モデルケースとなり得る取組
交付金申請事業名	“安全・安心”から地域をつなぎ育む、未来のスマートコミュニティ事業
計画期間	令和4年度から令和6年度まで

R4年度 事業概要	R4 市予算事業名
1 見守りカメラの高度利用（AI活用）等 ・高度化した見守りカメラの新設	※調整中
2 シェアモビリティ等の導入 ・加古川駅周辺の移動利便性・周遊性の向上や見守りサービスを充実するためのシェアモビリティ等の導入	
3 笑顔認証によるウェルビーイングの可視化等 ・市内施設における利用者の笑顔認証機能を搭載した端末を用いたウェルビーイングの可視化等	

R4年度交付対象事業費	R4年度交付採択額	補助率
399,933,000円	199,966,000円	1/2

重要業績評価指標（※各指標の計画値は変更後の数値）							
関連事業	指標名	区分	事業開始前 (R3年度)	計画1年目 (R4年度)	計画2年目 (R5年度)	計画3年目 (R6年度)	目標値 (R6年度)
1	刑法犯認知件数	計画		1,170件	864件	558件	558件 (R6年)
		実績	1,433件	—	—	—	
1 2	防犯・交通安全対策の推進に関する市民の満足度	計画		59.2%	60.6%	62.0%	62.0% (R6年)
		実績	57.8%	—	—	—	
1 2 3	結婚・出産・子育てに関する支援に関する満足度	計画		55.4%	56.2%	57.0%	57.0% (R6年)
		実績	54.6%	—	—	—	